

9日 火曜

マルコ

4:1 イエスは、再び湖のほとりで教え始められた。非常に多くの群衆がみもとに集まつたので、イエスは湖で、舟に乗って腰を下ろされた。群衆はみな、湖の近くの陸地にいた。

4:2 イエスは、多くのことをたとえによって教えられた。その教えの中でこう言われた。

4:3 「よく聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出かけた。

4:4 蒔いていると、ある種が道端に落ちた。すると、鳥が来て食べてしまった。

4:5 また、別の種は土の薄い岩地に落ちた。土が深くなかったのですぐに芽を出したが、

4:6 日が昇るとしおれ、根づかずに枯れてしまった。

4:7 また、別の種は茨の中に落ちた。すると、茨が伸びてふさいでしまったので、実を結ばなかつた。

4:8 また、別の種は良い地に落ちた。すると芽生え、育って実を結び、三十倍、六十倍、百倍になった。」

4:9 そしてイエスは言われた。「聞く耳のある者は聞きなさい。」

4:10 さて、イエスだけになったとき、イエスの周りにいた人たちが、十二人とともに、これらの人たとえのことを尋ねた。

4:11 そこで、イエスは言われた。「あなたたには神の国の奥義が与えられていますが、外の人たちには、すべてがたとえで語られるのです。」

4:12 それはこうあるからです。『彼らは、見るには見るが知ることはなく、聞くには聞くが悟ることはない。彼らが立ち返って赦されることのないように。』」



Bible Reference
聖書の記述

4:13 そして、彼らにこう言われた。「このたとえが分からぬのですか。そんなことで、どうしてすべてのたとえが理解できるでしょうか。」

4:14 種蒔く人は、みことばを蒔くのです。

4:15 道端に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばが蒔かれて彼らが聞くと、すぐにサタンが来て、彼らに蒔かれたみことばを取り去ります。

4:16 岩地に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばを聞くと、すぐに喜んで受け入れますが、

4:17 自分の中に根がなく、しばらく続くだけです。後で、みことばのために困難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまいます。

4:18 もう一つの、茨の中に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばを聞いたのに、

4:19 この世の思い煩いや、富の惑わし、そのほかいろいろな欲望が入り込んでみことばをふさぐので、実を結ぶことができません。

4:20 良い地に蒔かれたものとは、みことばを聞いて受け入れ、三十倍、六十倍、百倍の実を結ぶ人たちのことです。」

イエス様のみわざを見て、話を聞いた人たちは大勢いましたが、誰もそれで信じるというわけではありませんでした。人には自由意志が与えられているので、信じるのも信じないものその人が決定するのですから、群衆の中には信じない人も出るのです。

また多くの群衆はイエス様を十字架に追いやられました。そのためにもまだ多くの人の目に覆いかかれていたということも言えます。私たちは

その意味を知り、そして自分自身を悟りましょう。

すなわち…サタンにみことばを持って行かれないように、喜んで聞いても根無しで終わることなく迫害や困難に負けないように、世の惑わしに負けないように。そしてみことばを聞いて受け入れ、多くの実を結びましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

